



## 人文社会科学の研究を通じて地域の学びをひらく

法文学部山陰研究センター企画研究員 岩本 崇（室長）、関 耕平、田中 則雄

山陰研究センターは、山陰地方の特性を踏まえた人文社会科学分野の研究を推進することにより、地域の経済、社会および文化の発展に寄与することを目的として設けられた法文学部の附置研究所です。

2004年の創設以来推進してきた共同研究（山陰研究プロジェクト）を軸に、その最新成果を紀要『山陰研究』に掲載し、島根大学学術情報リポジトリを通じて誰でも読める形で公開しています。また2012年からは、研究内容を一般の方々にもわかりやすく解説した「山陰研究ブックレット」を刊行しています。

講演会、シンポジウム、企画展示、山陰研究交流会などを開催し、学生や一般市民の方々にも人文社会科学の地域課題について学ぶ場を提供しています。また研究者と市民の方々が一堂に会し、地域のまちづくりやくらしの将来像について議論するためのフォーラムやセミナーも開催しています。

**山陰研究の可能性と広がり**  
—人文科学と社会科学の試み—

山陰研究センター  
設立20周年記念  
シンポジウム

島根大学法文学部山陰研究センターは、山陰地方の特性を踏まえた人文社会科学研究に高ぶる地域の経済、社会および文化の発展に寄与することを目的として2004年から活動してきました。今年度20周年を迎え、山陰地域研究の成果を報告するとともに、今後の研究発展と地域貢献に向けた可能性と広がりについて、学内外の皆様と議論していく場を設けました。多くの方々の参加をお待ちしております。

**Program プログラム**

13:30-15:00  
講演  
● 生態系の中で営まれる農畜産業の再構築  
—アグロエコロジーの実践と経済的持続性—  
関 耕平（法文学部山陰研究センター）  
● 考古学と戦争遺跡  
岩本 崇（法文学部山陰研究センター）  
● 災禍を語り継いだ人々  
—災害山陰の実験とレジリエントな社会—  
田中 則雄（法文学部山陰研究センター）

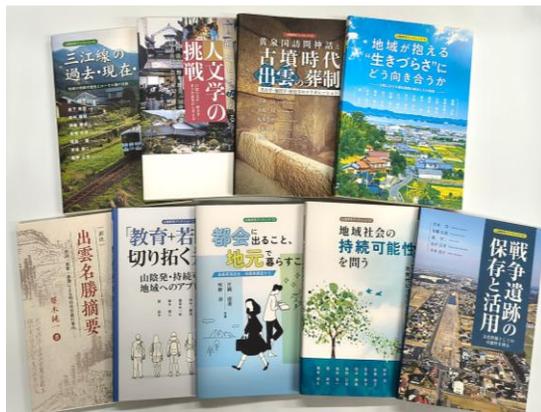
15:10-16:00  
パネルディスカッション

2025  
**2/11** [火・祝]  
13:30-16:00

参加無料  
申込不要 / 事前申込み不要

会場 島根大学 松江キャンパス  
教養2号館 3階 604教室  
〒690-8504 島根県松江市朝日町1960

島根大学  
法文学部 山陰研究センター  
Tel 0852-32-9833 | [shikoku@ipc.uim.ac.jp](mailto:shikoku@ipc.uim.ac.jp)  
住所: 島根大学 法文学部 山陰研究センター



山陰研究ブックレット



山陰研究センター設立20周年記念シンポジウム（2025年2月）  
「山陰研究の可能性と広がり—人文科学と社会科学の試み—」